

第135号

令和3年9月号

社協だより



社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会

〒714-0098 笠岡市十一番町15(電話)62-3507(FAX)62-3590



福祉について学んだよ



大島中学校

フェイスシールドをつけて実施。当事者の方と交流しながら手話体験
協力:笠岡手話サークル

災害に関する手話のクイズや、自分の名前の表し方を教えていただき、とても勉強になりました



神島外中学校

消毒済の車いすを使用。校舎内外を車いすで移動して普段は気づかないような段差の乗り越え方、福祉車両の乗り方を体験

自分も困っている人に声をかけてあげたいと思いました



笠岡東中学校

生徒とボランティアは対面せず別室で、オンライン授業。高齢者疑似体験も「重り」体験と「視覚・聴覚」体験に分かれて実施

おばあちゃんが耳が遠くて苦労している気持ちが分かりました



パラリンピックを観戦して
ささえあいを考えよう!
9/5まで!!



【問合せ】
社協 ☎ 62-3507

社会福祉協議会では、市内小・中学校などで福祉学習をすすめています。昨年からはコロナ禍のため、3密などの感染対策を取りながら実施しています。
福祉学習は、学校だけではなく地区の防災研修などでも行っています。興味・関心のある方はお気軽に社会福祉協議会までお問い合わせください。

コロナ対策実施
しています!



この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。

ホームページ <http://kasaoka.or.jp/>

最新情報や福祉用具リサイクル情報の詳細はホームページをご覧ください。

Facebookも更新中!
ぜひ登録をお願いします



会長就任のご挨拶



会長
天野美彦

市民の皆さまには、平素から当会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の役員改選に伴い、会長の要職を拝命いたしました。就任に際しましては、その職責の重さに身の引き締まる思いがいたします。

さて、ここ笠岡市でも急速な高齢化により、核家族や単身世帯の増加、そして近隣とのつながりの希薄化、さらにはコロナ禍で増加する困窮世帯など、地域社会を取り巻く状況が大きく変化し、福祉ニーズはますます多様化・複雑化しております。

こうした中、地域福祉を推進する中心的な役割を持つ当会といえます。基本理念であり、また「みんなでささえて誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、役職員丸となり、地域福祉の推進に「層努めてまいります」ので、皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

笠岡市社会福祉協議会 令和2年度決算報告及び令和3年度予算

【収入】

科目	R2年度決算額	R3年度予算額
会費収入	7,826,000	8,200,000
寄附金収入	1,567,256	1,050,000
経常経費補助金収入	47,483,006	51,737,000
受託金収入	163,941,624	185,178,000
貸付事業収入	750,000	1,125,000
事業収入	8,786,250	8,554,000
負担金収入	491,000	461,000
介護保険事業収入	68,705,838	64,468,000
障害福祉サービス等事業収入	2,571,243	2,364,000
受取利息配当金収入	8,800	10,000
その他の収入	519,849	380,000
その他の活動による収入	208,378	38,884,000
前期末支払資金残高	61,605,856	59,650,000
収入合計	364,465,100	422,061,000

【支出】

支出	R2年度決算額	R3年度予算額
人件費支出	213,112,592	232,951,000
事業費支出	64,537,228	71,078,000
事務費支出	3,245,917	4,336,000
貸付事業支出	120,000	2,000,000
助成金支出	16,044,057	16,885,000
負担金支出	310,000	343,000
施設整備等による支出	565,708	454,000
その他の活動による支出	632,699	37,815,000
当期末支払資金残高	65,896,899	56,199,000
支出合計	364,465,100	422,061,000

※詳細はホームページをご覧ください。



ありがとうございました

令和3年5月1日～令和3年7月31日(敬称略)
※掲載についてご了承いただいた方のみ、
お名前を記載させていただいております

満中陰志

亡妻 関藤清治(吉浜) 亡母 坂本陽一(馬飼)
亡夫 今城清美(笠岡) 亡父 千神頼政(新賀)
亡父 中野年朗(尾坂) 亡母 藤川秀樹(横島)
亡夫 浅野 静(大島中)
宗教法人 古乃美教

一般寄付



備陽美術協会様よりチャリティー展での絵画売上金を御寄付いただきました。

いただきました浄財は社会福祉事業に有効に使わせていただきます。

フードバンクに寄付いただきました

社協北川支部
末竹篤志様 石井桂子様
ご寄付ありがとうございました。
有効に活用させていただきます。



ご受賞おめでとうございます

社会福祉協議会では、日ごろから献身的に福祉分野で活躍されている方に対し功労者顕彰を行っています。令和3年度は表彰33名、感謝2名1団体を顕彰しました。

表彰

【敬称略】

感謝

【個人】

【団体】

大本 忠志 貞利 光子

笠岡市立新山小学校児童会

大本 昌子 黒住 かをる
坂本 洋子 石井 益吉
内山 武子 大城戸 鈴美
佐藤 弘子 木下 達生
河上 慶枝 片岡 るみ子
斎藤 秀良 藤田 久美子
藤田 サヨ子 天野 康雄
浅野 正明 堀 裕美子
数口 悦子 藤井 千真
小西 徹 樋口 喜彦
松浦 喜孝 川 相 功
前田 秀子 大本 敏江
藤井 治雄 浅野 久美子
山本 憲郎 為 則 志摩子
守屋 美津江 宇根 山 肇
照屋 幸子 藤井 愛子
藤井 澄江

笠岡社協CM・PR動画スタート 「ゆめネット笠岡放送」

笠岡市社会福祉協議会のラジオ番組が9月で最終回を迎え、「少し寂しいな」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、安心してください。9月からゆめネット（笠岡放送）で笠岡社協のCMが流れます。どんな仕上がりになっているか、要Checkです！

そして10月頃からは、同じくゆめネット（笠岡放送）で笠岡社協のPR動画が放送予定になっています。色々な方に協力して頂き、笠岡社協の素敵な動画が出来るそうです。こちらの動画も楽しみにしてくださいね。

ラジオ『教えて笠岡社協!!』

いよいよクライマックスへ

9月27日

【共同募金・社協ラジオまとめ】

11時30分～11時45分

◎視聴するには

- ・ラジオはFM79.2
- ・ゆめネット笠岡放送で見る事もできます。
- ・スマホ、PCで聞く時は、右のQRコードを読み込んでください。



◎ラジオを聞き逃された方は、笠岡市社会福祉協議会のホームページからも聞くことができます。ぜひ聞いてくださいホームページへGO!!



赤い羽根共同募金が 10月1日からはいります

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様の募金をもとに地域のさまざまな福祉活動の充実に繋げ「じかんの町を良くするしくみ」づくりを推進していきます。

皆様のあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

『オリジナルグッズを買って募金をしよう』 赤い羽根×手むすびルーム

手むすびルームさんとのコラボで「さをり織りペンケース」（1個800円以上の募金で進呈）と「さをり織りポーチ」（1個900円以上の募金で進呈）を販売します。さをり織は色・糸の太さ・素材数ある糸の中から運び織られたもので、世界でたったひとつの柄です。限定各50個、お早めにお買い求めください！



限定
各50個

ポーチ
横:18.5cm
縦:13cm
まち:4cm

ペンケース
横:20.5cm
縦:6cm
まち:3cm

「さをり」とは自分の感じるままに、好きに織る手織りです。

地域包括支援センター

介護予防シリーズ^{③④}回目 「地域をのぞいてみよう &お知らせ版」



岡山県でも、5月16日～6月20日まで2度目の緊急事態宣言が発令されました。その間、いきいき百歳体操も休止しましたが、緊急事態宣言明けから再開をする会場も増えてきました。

参加者も久しぶりの体操で「筋肉痛になった」との声もあり、筋力低下を感じている様子でした。

これから無理のない範囲で体操を行って、徐々に筋力を回復して欲しいと思います。

また体操に参加された事がなく、筋力UPを図りたいと思う方は、左記までお問い合わせ下さい。

問合せ先..

笠岡市地域包括支援センター

☎02-66062

体操会場紹介

『砂公会堂』

大島にある砂公会堂の参加者は平均年齢87.2歳と、笠岡市で最も平均年齢が高い会場です。90歳以上の参加者として昨年表彰を受けた方を筆頭に全員休むことなく楽しんで体操を続けています。

会場では百歳体操だけでなく、独自の体操や脳トレも行い、認知症予防にも力を入れています。

筋力体操ではさらに負荷を与える為に、立ち上がり体操時に空中椅子を取り入れており、90歳の方が空中椅子をする姿には驚嘆をするばかりです。

「首や肩がいつも痛い」が体操をした翌日は楽に「転びそうになっても踏ん張れる」といった意見もあり、日常生活の中でも体操の効果を感ぜられている様子でした。

参加者全員が体操を楽しみながらされており、仲の良さが感じられる会場です。



こんなことも
しています!!

体操の合間には「ガニガニ体操」と「くねくね体操」を取り入れています。この体操は運動神経のはたらきを改善させ、ふらつきが減り転倒リスクが軽減される効果があるようです。



ガニガニ体操



くねくね体操



皆さんは解けますか?

うんらんじばよは

並び替えると1つの言葉になります。

脳トレでは、文字を並べかえて正しい言葉にする問題や1～5の順番を変えながら身体を動かす脳トレを行っています。文字を並び替える問題では、皆さん頭の回転が早く当職が考えている間に、あっという間に正解をされます。

〈認知症サポーター養成講座 ⑫〉

認知症の普及啓発事業として「認知症サポーター養成講座」を開催しています。



6/27 笠岡支部 福祉委員



7/25 金浦支部 福祉委員



7/2、7/7、7/12 笠岡東中学校 1年生

◆申込先◆笠岡市地域包括支援センター

☎02-66662

認知症の方のつどいの開催について

認知症の方（年齢関係なし）で集まって、今までの体験やこれからについてお話しませんか？この集いは、認知症の診断を受けた方などがお互いに交流を持ちながら自分自身のことや今後やってみたいことなどを話し合う集いです。

当日は若年性認知症で現在も仕事を続けながら認知症に関する各種講演や物忘れ相談『オレンジドア』などの代表を務め、活躍されている丹野智文さんが来られます。

つどいは認知症ご本人のみで座談会のような形で開催する予定です。ご家族の方は別室を準備します。ぜひお越しください。

日時…9月29日（水）16時～17時
場所…大島海の見える家

（笠岡市大島中1839-16）
申込先…笠岡市地域包括支援センター

☎02-66662

左記QRコードからの申込み可能

※切…9月24日（金）



丹野智文氏

包括のお仕事「ニラム」

『最近、一人暮らしの〇〇さん、見ないんじゃない？』

包括支援センターに近所の方や民生委員などから電話があった時の話です。この場合、こちらからも本人宅に電話を入れ、親族やケアマネなどの関係者がいれば連絡して（親族宅やショートステイ、入院などしていないか）情報が得られない、もしくは親族や関係者がいない場合は病院などに入院していないか確認を取り、本人宅へ訪問します。

『どおしたんなあ』と出てきてくれればほっと胸をなでおろし、テレビの音などが聞こえるだけで返答がなければ『倒れているかもしれない。どっか鍵が空いとればいいけど』と窓の鍵を見ながら家を一周します。（難聴の方で鍵が開いている場合は、窓を開け大声で呼び、それで出てこられる場合もあります。）

残念ながら亡くなられている場合もあります。その可能性が高い場合は、市と警察に連絡を入れ自宅へ入ることもあります。

皆さんからの連絡で、早期発見につながるケースもあります。ちょっとした異変に気が付く、普段からの関わりはとても大切だと感じます。

社協支部活動紹介

社協笠岡支部

令和2年度は、「コロナウィルス禍で思うように支部活動が出来ませんでした。そんな中、笠岡支部では、「昨年開催予定としていた」創立20周年記念式典」を一年延期して、令和3年3月14日に開催することができました。「笠岡支部の20周年の歩み」をスライド形式にして皆さんに見て頂きました。役員の方々は、頑張っていた頃を思い出し懐かしそうに思われた事でしょう。また、功労者4人の方々を表彰し、長年の功績に感謝しました。



サロン活動は、10地区ある中、場所的に狭く密になりやすい地区もあり、思うように開催ができない状況が続いています。サロンができていない時期は、自宅でできる脳トレ、又は頭の体操になる様なものを準備して、「一人で困った事は現在ないか」などと家庭訪問するようにしていました。「緊急事態宣言」が6月20日に解除となり、7月からやっと会員の方々と会えることとなり、スタッフ一同ホッとしています。

総会は昨年は紙面配布となりましたが、今年は小規模ながら6月27日に開催でき、「認知症を学び地域をささえよう」というテーマで講演を聞きました。

今年はスタッフ同頑張つて前に進まなければならないと思います。コロナ禍がこれ以上蔓延しないよう一日も早く終息する事を願うばかりです。



12/3友愛訪問で
カイロを渡す



6/27支部総会



サロンほほえみ



サロン追分

(設立)
平成11年

社協白石島支部

昨年度からのコロナ禍の中、支部活動も中止を余儀なくされた行事も多々あります。そんな中、感染予防対策をしながら実施した事業があります。

それが、『健康長寿愛らんど』事業です。体力づくりに欠かせない『健康長寿愛らんど』事業は現在百歳体操のみで行っています。中止や開始を繰り返しながらも、皆さん楽しみに参加されます。

また、ふれあい、安否確認の大切さを鑑み、『友愛訪問』活動は、例年より多く行っています。「ありがとう。」の言葉に「ほっこりします。」

早く平常な福祉活動ができ、安心に暮らせる状況になることを祈るばかりです。



(設立)
昭和42年

高校生×ボランティア×地域応援

イラストボランティア実施！

笠岡市の高校生の美術部・イラスト関係の部活動に所属する学生を対象にイラストを活用したボランティアの呼びかけを行いました！

イラストのテーマはひまわりのモチーフが使われていることと地域を応援・元気づける気持ちが入められているものを募集し、8月31日までの期間にすぎない作品が届きました！

作品の詳細は社協フェイスブックでご確認ください。

オンラインで学ぶボランティア研修会開催

今年度の夏のボランティア体験は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため従来の開催は中止しました。しかし、「学生にボランティアについて学ぶ機会を」と、県内社協でも珍しいzoomを使ったオンライン研修会を7月10日に行いました。ボランティアの4つの原則や活動の種類などを学ぶ内容の他、シトラスリボンの意味と作り方を紹介しました。



生理用品をお譲りしています

社協では、生活に困って生理用品の購入ができない人に無償でお譲りしています。場所は老人福祉センターとサンライフ笠岡ロビーです。どなたでもお越しください。また、新品の生理用品(ナプキン・タンポン・サニタリーショーツなど)の寄付・回収ボックス(Contact post)の設置を進めています。設置にご協力くださる方は社協までご連絡ください。

【寄付ありがとうございます】

株式会社 Deeye 様 その他有志多数

あなたの力が地域の力になる！

令和3年度 生活支援サポーター 介護ボランティア養成講座を行います

生活支援サポーターとは？(年齢制限なし)

ごみ出しや簡単な掃除など、日常のちょっとした困り事をお手伝いすることで、地域でふれあいと助け合いの輪を広げるサポーターです。

介護ボランティアとは？(65歳以上)

市が指定した医療機関や介護保険施設などでボランティアを行うサポーターさんです。活動することでポイントが貯まり、貯まったポイントは商品券と交換できます(年間上限5,000円まで)。

■研修日時

①9月27日(月)②10月4日(月)③10月11日(月)

※①③全日程の履修が必要です

■会場 サンライフ笠岡(十番町16-2)

■申込み先 社協 ☎62-3507

■問合せ先

(生活支援サポーター)社協 ☎62-3507
(介護ボランティア)ケア室 ☎69-10333

笠岡ことぶき大学の講座を覗いてみよう

教養講座では、緊急事態宣言で講座をお休みしていた間に川柳を募集しました。みなさま頭を悩ませ詠んだ作品の中から、「高木勇三先生」セレクションを紹介します。

教養講座編

お題『自粛』『籠る』

同行二人	お大師様も はるみ	一人居て	増えるスマホの すずむし	家籠る	私の友人 中田 康生	シヨウウェイン	逢えぬ娘の 花がご届き 濃い絆	安藤 弘子
------	--------------	------	-----------------	-----	---------------	---------	-----------------------	-------

作品は老人福祉センターへ掲示していますのでぜひご覧ください。

(6月) いまさら聞けないLINE 入門講座



(8月) はじめてさんの押し花 作り



(7月) 海から見た笠岡の歴史 ～笠岡市立郷土館話題 の展示から～



(今後の予定)

- 9月 アコーディオン演奏
- 10月 竹喬美術館鑑賞
- 11月 年賀状作り
- 12月 カブトガニ博物館見学
- 1月 国際交流イベント
- 2月 マジックショー

サンライフ笠岡からのお知らせ

〈特別講座受講生募集〉

◆プロから学ぶ！

簡単スマホカメラ講座

日 時：9月25日(土)
10時30分～12時
参加費：500円
定 員：15人
持参物：スマートフォン
申込締切：9月18日(土)

◆入門！やさしいヨガ講座

日 時：10月2日(土)
10時～11時30分
参加費：500円
定 員：20人
持参物：ヨガマット、または
大きめのバスタオル
申込締切：9月25日(土)

◆誰でも簡単！コケ玉講座

日 時：10月7日(木)
13時30分～15時
参加費：1,000円
定 員：20人
持参物：エプロン、はさみ、
薄手のゴム手袋
申込締切：9月17日(金)

◆スマートフォン講座

日 時：10月27日(水)
13時30分～15時
参加費：無料
定 員：①スマホを持っている方10名
②スマホを持っていない方10名
申込締切：10月15日(金)

◆ちりめん講座 干支「とら」

日 時：10月29日(金)
9時30分～12時
参加費：600円
定 員：20人
持参物：手芸用ボンド、裁縫道具
申込締切：10月21日(木)

◆フラワーアレンジメント講座

日 時：11月12日(金)
19時～20時30分
参加費：2,500円
定 員：20人
持参物：花ばさみ、カッターナイフ
申込締切：10月29日(金)
※申込み問い合わせ先
サンライフ笠岡 ☎63-15333

ふれあいほのぼの相談

民生委員、ソーシャルワーカーなどによる介護相談、生活相談などの一般相談をおこなっています。「話す」という少しの勇気で変わることもあります。お気軽にごうぞ。

①民生委員による相談受付

毎週木曜日10時～15時

②社協職員による一般相談

平日8時30分～17時15分



無料法律相談

弁護士による無料法律相談
先着順での受付です。予約はお早めに。同じ方からの相談は、1年に1回となります。

毎月第3金曜日14時～4名まで

相談時間：1人30分以内

要予約：☎62-33507

福祉用具・ベビー用品・制服のリユースをおこなっています

「自宅ですらなくなった福祉用具・ベビー用品・学生服を必要なお人にお譲りする活動をしています。譲りたいもの、譲ってほしいものがございましたら、社会福祉協議会までお問い合わせください。HPでもご覧いただけます。」

◆ゆずってください

ベビー用品・おむつ・シュニアシート・シルバーカー・小学校スカート、小学校スボン

(問合せ)社協 ☎62-33507

介護教室 参加者募集中

笠岡市介護者の会は、介護についての悩みや、リフレッシュを目的に毎月第2水曜日に活動しています。9月10月はだれでも参加できる介護教室の参加者を募集しています。

■開催日

9月8日(水)

「デイサービスとデイケアの違い」

10月13日(水)

「身近な床ずれ(じよく瘡)」

「じよく瘡の予防治療について」

時間：両日とも13時30分～15時30分

申込：社協 ☎62-33507

食品を譲ってください

社協では、食品ロスへの取組みとして、フードバンク・フードドライブ活動をおこなっています。食品を廃棄するのではなく、食べ物を必要としている方やサポートしている団体に、無償で提供し、活用する活動です。もし、ご家庭で消費出来ない食材や食品等がございましたら、社会福祉協議会までお持ちください。

①ご提供いただきたい主なもの

穀類(米・麺)・保存食品(缶詰・瓶詰等)・インスタント・レトルト食品・飲料類

※未開封で賞味期限が明記され1か月以上残っているもの。

※生ものは受け

取れません。

